

平成 29 年度(2017 年度)大阪府豊能地区公立小・中学校教員採用選考テスト  
第 1 次選考筆答テスト問題集 (択一式)

受 験 中 の 心 得

- 試験時間中は、すべて係員の指示に従ってください。  
話をしたり、席を立ったり、そのほか人の迷惑になるようなことをしてはいけません。
- 解答用紙が配付されたら、まず名前を記入し、受験番号を右の記入例に従って、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
- 答えは解答用紙に記入してください。
- 問題はいずれも五つの答えがでていますが、そのうち最も適切と思われる答えを一つ選んで、問題で指示された解答番号と同じ番号の右にある五つの数字のうち一つを次の〔解答例〕のように黒くぬりつぶしてください。間違えてぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。

受験番号記入例

受 験 番 号					
1	2	3	4	5	6
0	0	0	0	0	0
●	1	1	1	1	1
2	●	2	2	2	2
3	3	●	3	3	3
4	4	4	●	4	4
5	5	5	5	●	5
6	6	6	6	6	●
7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9

〔解答例〕  日本の首都はどこか。1~5 から一つ選べ。解答番号は  。

1 京都    2 奈良    3 東京    4 名古屋    5 大阪

解答欄記入例

4	1	2	●	4	5
---	---	---	---	---	---

この場合、最も適切と思われる答えが「3 東京」であれば、解答用紙の 4 の右に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶせばよいのです。

- 問題は、1 番から 5 0 番まであります。
- 試験時間は 9 0 分です。
- 試験開始から試験終了まで、退室できません。
- 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
- その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

1 次は、教育や公務員に関する法規からの出題である。各問いに答えよ。

問1 次の各文は、教育や公務員に関する法規の条文または条文の一部である。これらが規定されている法規を下のア～カから選ぶ場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。
- B すべて公務員は、全体の奉仕者であつて、一部の奉仕者ではない。
- C 学齢児童又は学齢生徒を使用する者は、その使用によつて、当該学齢児童又は学齢生徒が、義務教育を受けることを妨げてはならない。

ア 学校教育法	イ 学校教育法施行規則	ウ 日本国憲法
エ 教育基本法	オ 社会教育法	カ 地方公務員法

- |   | A | B | C |
|---|---|---|---|
| 1 | エ | カ | イ |
| 2 | オ | ウ | エ |
| 3 | エ | ウ | ア |
| 4 | オ | ウ | イ |
| 5 | エ | カ | ア |

問2 次の各文のうち、[ ] 内に示されている法規の条文または条文の一部として誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

1 [学校教育法]

学校の設置者は、その設置する学校を管理し、法令に特別の定のある場合を除いては、その学校の経費を負担する。

2 [学校教育法]

この法律で、学校とは、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校とする。

3 [学校教育法施行規則]

校長及び教員が児童等に懲戒を加えるに当つては、児童等の心身の発達に应ずる等教育上必要な配慮をしなければならない。

4 [学校教育法施行規則]

学校には、その学校の目的を実現するために必要な校地、校舎、校具、運動場、図書館又は図書室、保健室その他の設備を設けなければならない。

5 [地方公務員法]

職員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。ただし、その職を退いた後は、その限りでない。

2 次は、教育基本法の条文である。各問いに答えよ。

第十条 父母その他の保護者は、子の教育について  を有するものであって、生活のために必要な習慣を身に付けさせるとともに、  を育成し、心身の調和のとれた発達を図るよう努めるものとする。

2 国及び地方公共団体は、家庭教育の  を尊重しつつ、保護者に対する学習の機会及び情報の提供その他の家庭教育を  するために必要な施策を講ずるよう努めなければならない。

第十二条 個人の要望や社会の要請にこたえ、社会において行われる教育は、国及び地方公共団体によって  されなければならない。

2 国及び地方公共団体は、図書館、博物館、公民館その他の  施設の設置、学校の施設の利用、学習の機会及び情報の提供その他の適当な方法によって  の振興に努めなければならない。

問1 空欄A、Bに当てはまる語句を入れてこの条文を完成させる場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

	A	B
1	第一義的責任	社会性
2	最大の責務	自立心
3	固有の権利	生きる力
4	第一義的責任	自立心
5	最大の責務	生きる力

問2 空欄C、Dに当てはまる語句を入れてこの条文を完成させる場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

	C	D
1	主体性	調査
2	独自性	指導
3	自主性	指導
4	独自性	支援
5	自主性	支援

問3 空欄E、Fに当てはまる語句を入れてこの条文を完成させる場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

	E	F
1	実施	生涯学習
2	奨励	生涯学習
3	奨励	社会教育
4	尊重	社会教育
5	実施	社会教育

3 次は、児童虐待の防止等に関する法律の条文または条文の一部であるが、下線部については誤りが含まれているものがある。各問いに答えよ。

第五条 学校、児童福祉施設、病院その他児童の福祉に業務上関係のある団体及び学校の教職員、児童福祉施設の職員、医師、保健師、弁護士その他児童の福祉に職務上関係のある者は、児童虐待を A 未然防止 しやすい立場にあることを自覚し、児童虐待の B 早期発見 に努めなければならない。

2 前項に規定する者は、児童虐待の予防その他の児童虐待の防止並びに児童虐待を受けた児童の C 保護 及び D 生活環境の改善 に関する国及び地方公共団体の施策に協力するよう努めなければならない。

3 学校及び児童福祉施設は、児童及び保護者に対して、児童虐待の防止のための教育又は  に努めなければならない。

第六条 児童虐待を受けたと思われる児童を発見した者は、速やかに、これを市町村、都道府県の設置する福祉事務所若しくは  又は児童委員を介して市町村、都道府県の設置する福祉事務所若しくは  に通告しなければならない。

問1 下線部A～Dの語句のうち、誤っているもののみをすべて挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 A B
- 2 A C
- 3 A D
- 4 B C
- 5 B D

問2 空欄Eに当てはまる語句はどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 啓発
- 2 指導
- 3 調査
- 4 支援
- 5 研修

問3 空欄Fに当てはまる語句はどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 警察署
- 2 児童福祉審議会
- 3 保健所
- 4 児童相談所
- 5 家庭裁判所

4 次は、義務教育に関する出題である。各問いに答えよ。

問1 次の文は、教育基本法第五条第二項である。空欄Aに当てはまる語句はどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

第五条

2 義務教育として行われる  は、各個人の有する能力を伸ばしつつ社会において自立的に生きる基礎を培い、また、国家及び社会の形成者として必要とされる基本的な資質を養うことを目的として行われるものとする。

- 1 専門教育
- 2 政治教育
- 3 キャリア教育
- 4 学校教育
- 5 普通教育

問2 次の各文は、学校教育法第二十一条に記されている義務教育の目標の一部である。空欄B～Dに、下のア～キのいずれかの語句を入れてこの条文の一部を完成させる場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ・  に親しませ、生活に必要な国語を正しく理解し、使用する基礎的な能力を養うこと。
- ・ 生活に必要な  な関係を正しく理解し、処理する基礎的な能力を養うこと。
- ・ 生活にかかわる自然現象について、 を通じて、科学的に理解し、処理する基礎的な能力を養うこと。

ア 観察及び実験	イ 言語活動	ウ 読書	エ 実際の体験
オ 数量的	カ 漢字や平仮名	キ 論理的	

- |   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   | B | C | D |
| 1 | イ | キ | ア |
| 2 | イ | オ | エ |
| 3 | ウ | オ | ア |
| 4 | ウ | キ | エ |
| 5 | カ | オ | エ |

5 次の文は、中学校学習指導要領（平成20年3月告示）「総則」の教育課程編成の一般方針の記述の一部であるが、下線部については誤りが含まれているものがある。各問いに答えよ。

各学校においては、教育基本法及び学校教育法その他の法令並びにこの章以下に示すところに従い、生徒の A を目指し、B 地域や学校の実態及び C 社会や経済状況の変化等を十分考慮して、D 適切な教育課程を編成するものとし、これらに掲げる目標を達成するよう教育を行うものとする。

学校の教育活動を進めるに当たっては、各学校において、生徒に E ことを目指し、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する中で、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かす教育の充実に努めなければならない。

問1 空欄Aに当てはまる語句はどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 正しい規範意識の醸成
- 2 人として必要な道徳心の養成
- 3 主体性と人格の形成
- 4 人間として調和のとれた育成
- 5 ゆとりのある生き方の確立

問2 下線部B～Dの語句について正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

	B	C	D
1	×	×	○
2	○	○	×
3	○	×	○
4	×	○	○
5	×	○	×

問3 空欄Eに当てはまる語句はどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 生きる力をはぐくむ
- 2 学力を養成する
- 3 生命尊重の念を醸成する
- 4 基本的生活習慣を確立させる
- 5 郷土愛を醸成する

6 次の各文は、中学校学習指導要領（平成20年3月告示）「総合的な学習の時間」の指導計画の作成と内容の取扱いの記述の一部であるが、下線部については誤りが含まれているものがある。各問いに答えよ。

- ・ 学習活動については、学校の実態に応じて、例えば国際理解、情報、環境、福祉・健康などの A な課題についての学習活動、生徒の興味・関心に基づく課題についての学習活動、地域や学校の特徴に応じた課題についての学習活動、職業や自己の将来に関する学習活動などを行うこと。
- ・ 問題の解決や B の過程においては、他者と協同して問題を解決しようとする学習活動や、言語により分析し、まとめたり表現したりするなどの学習活動が行われるようにすること。
- ・ C や異年齢集団による学習などの多様な学習形態、地域の人々の協力も得つつ全教師が一体となって指導に当たるなどの指導体制について工夫を行うこと。
- ・ 育てようとする資質や能力及び D 態度については、例えば、学習方法に関すること、自分自身に関すること、他者や社会とのかかわりに関することなどの視点を踏まえること。
- ・ 各学校における総合的な学習の時間の E 時間数については、各学校において適切に定めること。
- ・ 各教科、道徳及び特別活動で身に付けた知識や技能等を相互に関連付け、F 学習や生活において生かし、それらが総合的に働くようにすること。

問1 空欄A～Cに、下のア～クのいずれかの語句を入れてこれらの文を完成させる場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 14

ア 横断的・総合的	イ 現代的・社会的	ウ 習熟度別学習	エ 体験学習
オ 探究活動	カ グループ学習	キ 他校との連携	ク 課題研究

	A	B	C
1	ア	ウ	キ
2	ア	オ	カ
3	イ	エ	ウ
4	イ	オ	カ
5	イ	エ	ク

問2 下線部D～Fの語句について正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 15

	D	E	F
1	○	×	×
2	○	×	○
3	○	○	×
4	×	○	○
5	×	○	×

7 次の各文は、教育理論を提唱した人物に関する記述である。空欄A～Cに、下のア～カのいずれかの人名を入れてこれらの文を完成させる場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ・  は、哲学者で、「人は教育によってのみ人間となる」という言葉を残し、人間を教育を必要とする唯一の生物であるにとらえた。彼は、道徳律に従って自由に行為することのできる人間を形成することが教育の本質的役割であると考えた。
- ・  は、世界で初めて遊びを中心とした幼児教育施設である幼稚園を設立した教育学者である。この人物は幼児に内在している創造衝動や活動衝動、表現衝動等を十分に発揮させるには適切な配慮に基づいた幼児教育が必要であると確信し、このような資質を園児たちが遊ぶなかで引き出せるような教育遊具を考案した。
- ・  は、哲学者、生物学者、心理学者として知られているが、教育論集『知育・徳育・体育』の中で国家や伝統的体制による教育への干渉を否定し、個人の自己保存を原理とした「完全な生活」を準備するものとして教育及び実証的な科学的教育学を位置づけた。

ア	ロック (Locke, John)	イ	フレーベル (Fröbel, Friedrich Wilhelm August)
ウ	カント (Kant, Immanuel)	エ	ルソー (Rousseau, Jean-Jacques)
オ	スペンサー (Spencer, Herbert)	カ	モンテッソーリ (Montessori, Maria)

	A	B	C
1	エ	イ	オ
2	ウ	カ	ア
3	ウ	イ	オ
4	ウ	イ	ア
5	エ	カ	ア

8 次の各文は、性格測定の方法を考案した人物に関する記述である。空欄A～Cに、下のア～カのいずれかの人名を入れてこれらの文を完成させる場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ・  は、ギルフォードの性格理論に基づき質問紙法の性格検査を考案した人物である。この性格検査は、120の質問項目から構成され、手軽に実施でき、多面的な診断が可能であるため、広く用いられているが、回答者の意図的な反応歪曲に弱いという欠点がある。
- ・  は、左右対称のインクのシミが印刷された10枚の図版が何に見えるかを被験者に問い、その反応などから被験者の性格や思考様式などを捉える投影法の性格検査を考案した人物である。その整理法、解釈法はさまざまあり、膨大な研究が積み重ねられてきた。
- ・  は、A4用紙に鉛筆で「実のなる樹木を1本」描かせ、その図を評定する投影法の性格検査を考案した人物である。この検査はバウム・テストと呼ばれ、心理療法の効果測定などにも用いられている。

ア	ロールシャッハ (Rorschach, Hermann)	イ	マレー (Murray, Henry Alexander)
ウ	ローゼンツァイク (Rosenzweig, Saul)	エ	矢田部達郎
オ	内田勇三郎	カ	コッホ (Koch, Karl)

	A	B	C
1	エ	ア	ウ
2	オ	ア	カ
3	オ	イ	ウ
4	エ	ア	カ
5	エ	イ	ウ

9 次は、平成27年12月の中央教育審議会答申からの出題である。各問いに答えよ。

問1 次の文は、「チームとしての学校の在り方と今後の改善方策について（答申）」（平成27年12月21日 中央教育審議会）の中の「チームとしての学校」の在り方に関する記述の一部であるが、下線部については誤りが含まれているものがある。下線部A～Cの語句のうち、誤っているもののみをすべて挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

「チームとしての学校」像

<sup>A</sup>校長のリーダーシップの下、カリキュラム、日々の教育活動、学校の資源が<sup>B</sup>合理的にデザインされ、教職員や学校内の多様な人材が、それぞれの専門性を生かして能力を発揮し、子供たちに必要な<sup>C</sup>資質・能力を確実に身に付けさせることができる学校

- 1 A B
- 2 A C
- 3 B C
- 4 B
- 5 C

問2 次の各文は、「これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について～学び合い、高め合う教員育成コミュニティの構築に向けて～（答申）」（平成27年12月21日 中央教育審議会）の中のこれからの時代の教員に求められる資質能力に関する記述の一部である。空欄A～Cに当てはまる語句を入れてこれらの文を完成させる場合、空欄A、Bに当てはまる語句の組合せとして正しいもの、また空欄Cに当てはまる語句はどれか。それぞれ1～5から一つ選べ。解答番号は空欄A、Bの組合せ 、空欄C

- ◆ これまで教員として不易とされてきた資質能力に加え、 に学ぶ姿勢を持ち、時代の変化や自らの に応じて求められる資質能力を生涯にわたって高めていくことのできる力や、情報を適切に収集し、選択し、活用する能力や知識を有機的に結びつけ構造化する力などが必要である。
- ◆  の視点からの授業改善、道徳教育の充実、小学校における外国語教育の早期化・教科化、ICTの活用、発達障害を含む特別な支援を必要とする児童生徒等への対応などの新たな課題に対応できる力量を高めることが必要である。

空欄A、Bの組合せ（解答番号  ）

	A	B
1	自律的	ニーズ
2	発展的	モチベーション
3	自律的	キャリアステージ
4	発展的	キャリアステージ
5	永続的	ニーズ

空欄C（解答番号  ）

- 1 カリキュラム・マネジメント
- 2 言語活動
- 3 キャリア教育
- 4 アクティブ・ラーニング
- 5 教科専門性

10 次の各文は、「学校安全の推進に関する計画」（平成24年4月27日 閣議決定）の中の安全に関する教育の充実方策に関する記述の一部である。各問いに答えよ。

- ・ 学校に求められる役割として第一に挙げられるのは、各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間など学校の教育活動全体において行われる総合的な安全教育によって、児童生徒等自身に安全を守るための能力を身に付けさせることである。

具体的には、

- i) 日常生活における事件・事故、自然災害などの現状、原因及び防止方法について理解を深め、現在や将来に直面する安全の課題に対して、的確な思考・判断に基づく適切な  や  ができるようにすること
- ii) 日常生活の中に潜む様々な危険を予測し、自他の安全に配慮して安全な行動をとるとともに、自ら危険な環境を改善できるようにすること
- iii) 自他の  を尊重し、安全で安心な社会づくりの重要性を認識して、学校、家庭及び地域社会の  に進んで参加し、貢献できるようにすること

などについて、発達の段階に応じて、児童生徒等の能力を育むことが求められている。

- ・ 学校安全における生活安全、交通安全、 は、いずれも重要な課題であり、教育活動においていずれかに偏ることのないよう十分な配慮が求められる。

問1 空欄A、Bに当てはまる語句を入れてこの文を完成させる場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

	A	B
1	意思決定	危険回避
2	危険予測	行動選択
3	意思決定	行動選択
4	状況分析	危険回避
5	避難準備	情報収集

問2 空欄C、Dに当てはまる語句を入れてこの文を完成させる場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

	C	D
1	生活	防災活動
2	生命	防災活動
3	価値観	防災活動
4	生命	安全活動
5	価値観	安全活動

問3 空欄Eに当てはまる語句はどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 避難訓練
- 2 防犯活動
- 3 校内安全
- 4 自己防衛
- 5 災害安全

11 次は、「人権教育の指導方法等の在り方について [第三次とりまとめ]」（平成20年3月 人権教育の指導方法等に関する調査研究会議）からの出題である。各問いに答えよ。

問1 次の文は、「学校教育における人権教育の改善・充実の基本的考え方」の中の人権及び人権教育に関する記述の一部である。空欄A、Bに当てはまる語句を入れてこの文を完成させる場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

人権教育の目的を達成するためには、まず、人権や人権擁護に関する基本的な知識を確実に学び、その内容と意義についての  を徹底し、深化することが必要となる。また、人権が持つ価値や重要性を直感的に感受し、それを共感的に受けとめるような感性や感覚、すなわち  を育成することが併せて必要となる。さらに、こうした  と  を基盤として、自分と他者との人権擁護を実践しようとする意識、意欲や態度を向上させること、そしてその意欲や態度を実際の行為に結びつける実践力や行動力を育成することが求められる。

	A	B
1	情報共有	人権感覚
2	知的理解	人権思想
3	知的理解	人権感覚
4	情報共有	人権意識
5	協働学習	人権意識

問2 次の文は、「学校における人権教育の指導方法等の改善・充実」の中の家・地域、関係機関との連携及び校種間の連携に関する記述の一部である。空欄Cに当てはまる語句はどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

今日の社会は、多様な立場や思想、生活様式を共存させ、人権と自由とを保障することが求められている。人権教育の推進に当たっても、家庭や地域社会、関係諸機関等との連携や協力を進める際には、各学校における人権教育推進計画の目標との整合性を損なわないようにすること、教育の  を確保することが必要である。

- 1 多様性
- 2 一貫性
- 3 合理性
- 4 中立性
- 5 普遍性

12 次は、「人権教育・啓発に関する基本計画」(平成23年4月1日閣議決定(変更))からの出題である。  
各問いに答えよ。

問1 次の各文のうち、人権教育・啓発の基本的在り方に関する記述の内容として正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 

26
----

- A 法の下での平等、個人の尊重といった普遍的な視点から人権尊重の理念を国民に訴えかけることも重要であるが、真に国民の理解や共感を得るためには、これと併せて、具体的な人権課題に即し、国民に親しみやすく分かりやすいテーマや表現を用いるなど、様々な創意工夫が求められる。
- B 人権教育・啓発にかかわる活動は、様々な実施主体によって行われているが、今日、人権問題がますます複雑・多様化する傾向にある中で、これをより一層効果的かつ総合的に推進し、多様な学習機会を提供していくためには、これら人権教育・啓発の各実施主体は、連携よりむしろ独自の活動を実施していくことが重要である。
- C 国民の間に人権問題や人権教育・啓発の在り方について多種多様な意見があることを踏まえ、異なる意見に対する寛容の精神に立って、自由な意見交換ができる環境づくりに努めることが求められる。
- D 人権教育・啓発は、国民の一人一人の心の在り方に密接にかかわる問題でもあることから、その自主性を尊重し、押し付けにならないように十分留意する必要がある。

	A	B	C	D
1	×	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	○	○
4	○	×	○	×
5	×	○	×	○

問2 次の各文のうち、人権一般の普遍的な視点からの取組に関する記述の内容として正しいもののみをすべて挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A それぞれの学校種の教育目的や目標の実現を目指した教育活動が展開される中で、幼児児童生徒、学生が、社会生活を営む上で必要な知識・技能、態度などを確実に身に付けることを通じて、人権尊重の精神の涵養が図られるようにしていく必要がある。
- B 初等中等教育については、新しい学習指導要領等に基づき、自ら学び、自ら考える力や豊かな人間性等の「生きる力」をはぐくんでいく。さらに、高等教育については、こうした「生きる力」を基盤として、知的、道徳的及び応用的能力を展開させていく。
- C 等しく人権尊重の精神を涵養していくためには、各学校園が、相互に連携し、幼児児童生徒、学生の発達段階や地域の実情等には左右されず、統一的な人権教育を推進していくことが必要である。
- D 校内暴力やいじめなどが憂慮すべき状況にある中、規範意識を培い、こうした行為が許されないという指導を徹底するなど子どもたちが安心して楽しく学ぶことのできる環境を確保する。

- |   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 1 | A | B | D |
| 2 | A | C | D |
| 3 | B | C |   |
| 4 | B | D |   |
| 5 | C | D |   |

13 次は、生徒指導提要（平成22年3月 文部科学省）からの出題である。各問いに答えよ。

問1 次の文は、校内規律に関する指導の基本に関する記述の一部である。空欄A～Cに、下のア～カのいずれかの語句を入れてこの文を完成させる場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

学校では、児童生徒に基本的な  を確立させ、規範意識に基づいた行動様式を定着させることが重要です。学級・ホームルームだけでなく学校全体で校内規律を維持することは、学校における教育活動の基盤になるとともに、学校が安心・安全な居場所となることで児童生徒に安心感を与え、暴力行為、いじめや不登校といった問題を未然に防止することにつながります。

校内規律は、自らの意志ではなく校則や教員からの指導により「  」という意識から、規範の意義を理解し、児童生徒自らが規範を守り行動するという  をはぐくむことが重要です。

ア 生活習慣	イ 道徳的価値観	ウ 守られているもの
エ 正義感	オ 自律性	カ 義務付けられているもの

	A	B	C
1	ア	ウ	オ
2	ア	カ	エ
3	イ	ウ	エ
4	イ	カ	オ
5	イ	ウ	オ

問2 次の各文のうち、問題行動を起こした児童生徒への効果的な指導の進め方に関する記述の内容として正しいもののみをすべて挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 

29
----

A 学校内での暴力行為や喫煙などの問題行動が起きた場合は、学校は問題行動を起こした児童生徒はもとより他の児童生徒の健全な人格発達のために、時期を逃さずに毅然とした指導することが大切です。まずは、当該児童生徒に迅速に事実確認をしなければなりません。問題行動の事実を正確に把握し、その背景を明らかにするとともに、教員間の十分な共通理解を図った上で、校内での指導、家庭への支援・措置、関係機関との連携などの措置を講じなければなりません。

B 問題行動を起こした児童生徒の中には、学習の遅れによって、将来の希望が持てない、自分自身を肯定的にとらえることができずに、なげやりな態度になったり、教員に反抗的になっている場合もみられます。基礎的な学力が不足している場合も多くあることから、つまずいたところから学習を始める、資格を取得するなど、反省指導中に教科指導を行うことは大切なことです。

C 問題行動の指導にあたっては、保護者に対して、問題行動の事実関係、問題行動に至った経過、背景、問題行動に対する特別な指導内容などについて十分に説明し、理解を求めておくことが大切です。その際、事実関係や指導内容・方法に保護者が不満を持っている場合などもありますが、子どもが問題行動を起こした事実があることから、その保護者に対しても指導をする必要があります。

- 1 A
- 2 C
- 3 A B
- 4 A C
- 5 B C

14 次の文は、「いじめの防止等のための基本的な方針」（平成25年10月11日 文部科学大臣決定）の中のいじめの防止等のために学校が実施すべき施策に関する記述の一部であるが、下線部については誤りが含まれているものがある。各問いに答えよ。

- ・ いじめは  という事実を踏まえ、全ての児童生徒を対象に、いじめに向かわせないための  に取り組む。  
 また、 の基本は、児童生徒が、心の通じ合うコミュニケーション能力を育み、規律正しい態度で授業や行事に主体的に参加・活躍できるように授業づくりや集団づくりを行う。
- ・ いじめは大人の目に付きにくい時間や場所で行われたり、遊びやふざけあいを装って行われたりするなど、大人が気付きにくく判断しにくい形で行われることが多いことを教職員は認識し、C ささいな兆候であっても、いじめではないかとの疑いを持って、早い段階からの確に関わりを持ち、いじめを隠したり軽視したりすることなく、いじめを積極的に認知することが必要である。  
 このため、日頃から児童生徒の見守りや信頼関係の構築等に努め、児童生徒が示す変化や危険信号を見逃さないようアンテナを高く保つ。あわせて、学校は D 定期的なアンケート調査 や教育相談の実施等により、児童生徒がいじめを訴えやすい体制を整え、いじめの実態把握に取り組む。
- ・ いじめの発見・通報を受けた場合には、E 特定の教職員で抱え込み、被害児童生徒を守り通すとともに、加害児童生徒に対しては、当該児童生徒の人格の成長を旨として、教育的配慮の下、毅然とした態度で指導する。

問1 空欄A、Bに当てはまる語句を入れてこの文を完成させる場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

	A	B
1	子供の様子を変化させる	早期対応
2	子供の様子を変化させる	早期発見
3	どの子供にも起こりうる	早期対応
4	どの子供にも起こりうる	早期発見
5	どの子供にも起こりうる	未然防止

問2 下線部C～Eの語句について正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

	C	D	E
1	×	○	○
2	○	○	×
3	○	×	×
4	×	○	×
5	×	×	○

15 次は、障害者の権利に関する条約からの出題である。各問いに答えよ。ただし、訳文は外務省のものである。

問1 次の文は、第一条であるが、下線部については誤りが含まれているものがある。下線部A～Cの語句のうち、誤っているもののみをすべて挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第一条 この条約は、全ての障害者によるあらゆる人権及び基本的自由の完全かつ平等な享有を促進し、保護し、及び確保すること並びに障害者の<sub>A</sub>固有の尊厳の尊重を促進することを目的とする。

障害者には、長期的な身体的、精神的、知的又は感覚的な機能障害であって、様々な<sub>B</sub>障壁との相互作用により他の者との平等を基礎として社会に<sub>C</sub>部分的に参加することを妨げ得るものを有する者を含む。

- 1 A
- 2 B
- 3 C
- 4 A B
- 5 B C

問2 次の各文のうち、この条約の第二条に記されている「ユニバーサルデザイン」及び「合理的配慮」の定義として正しいものはどれか。1～5からそれぞれ選べ。

解答番号は「ユニバーサルデザイン」 、「合理的配慮」

- 1 障害のある子どもを障害のない子どもから分離せずに、通常の学級などにおいて学ぶ場を共にすることをいう。
- 2 障害に基づくあらゆる区別、排除又は制限であって、政治的、経済的、社会的、文化的、市民的その他のあらゆる分野において、他の者との平等を基礎として全ての人権及び基本的自由を認識し、享有し、又は行使することを害し、又は妨げる目的又は効果を有するものをいう。
- 3 言語、文字の表示、点字、触覚を使った意思疎通、拡大文字、利用しやすいマルチメディア並びに筆記、音声、平易な言葉、朗読その他の補助的及び代替的な意思疎通の形態、手段及び様式（利用しやすい情報通信機器を含む。）をいう。
- 4 障害者が他の者との平等を基礎として全ての人権及び基本的自由を享有し、又は行使することを確保するための必要かつ適当な変更及び調整であって、特定の場合において必要とされるものであり、かつ、均衡を失した又は過度の負担を課さないものをいう。
- 5 調整又は特別な設計を必要とすることなく、最大限可能な範囲で全ての人々が使用することのできる製品、環境、計画及びサービスの設計をいう。

16 次は、「障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について（通知）」（平成25年10月4日 文部科学省）からの出題である。各問いに答えよ。

問1 次の各文のうち、この通知の内容として正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 障害のある児童生徒等の就学先の決定に当たっては、障害のある児童生徒等が、その年齢及び能力に並び、かつ、その特性を踏まえた十分な教育が受けられるようにするため、可能な限り障害のある児童生徒等が障害のない児童生徒等と共に教育を受けられるよう配慮しつつ、必要な施策を講じること。
- B 早期からの一貫した支援のためには、障害のある児童生徒等の成長記録や指導内容等に関する情報について、本人・保護者の了解を得た上で、その扱いに留意しつつ、必要に応じて関係機関が共有し活用していくことが求められること。
- C 就学時に決定した「学びの場」は、それぞれの児童生徒の発達の程度、適応の状況等を勘案して決定された固定的なものであるから、転学については原則行わないことを、すべての関係者で共通理解しておくこと。

	A	B	C
1	×	○	○
2	×	×	○
3	○	×	×
4	○	×	○
5	○	○	×

問2 次の各文のうち、「(2) 通級による指導」の「2 留意事項」の内容として正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 通級による指導の実施に当たっては、通級による指導の担当教員が、児童生徒の在籍学級（他の学校で通級による指導を受ける場合にあっては、在学している学校の在籍学級）の担任教員との間で定期的な情報交換を行ったり、助言を行ったりする等、両者の連携協力が図られるよう十分に配慮すること。
- B 通級による指導の対象とするか否かの判断に当たっては、障害のある児童生徒に対する教育の経験のある教員等による観察・検査を行わず、専門医による医学的な診断によって障害の程度を踏まえたうえで判断すること。
- C 学習障害又は注意欠陥多動性障害の児童生徒については、通級による指導の対象とするまでもなく、通常の学級における教員の適切な配慮やチーム・ティーチングの活用、学習内容の習熟の程度に応じた指導の工夫等により、対応することが適切である者も多くみられることに十分留意すること。

	A	B	C
1	○	×	○
2	○	○	×
3	○	×	×
4	×	○	×
5	×	×	○

17 教員が児童生徒に体罰を加えることは、法律で禁止されている。また、児童生徒に暴力行為やいじめを容認する気持ちを醸成させる恐れがあるなど、児童生徒の心身に悪影響を与えるだけで、教育的効果は一切期待できない。

次の各文のうち、A～Dの各教諭の行為について、体罰と判断されるもののみをすべて挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

ア A教諭は、ある中学校でサッカー部の顧問をしており、熱心に指導する先生として生徒や保護者の間で知られていた。A教諭の指導力を高く評価している保護者の中には「うちの子どもはビシビシ叩いて指導してください。」と言う人もおり、A教諭はそのような申し出があった保護者の子どもに対しては、ミス等があると頬を叩いていた。

イ ある高校の修学旅行の引率をしていたB教諭は、生徒Eさんが自由時間後の集合時刻に遅れたことに対して口頭で指導した。しかし、Eさんには反省している様子が見られず、夕食の集合時刻にも再び遅れてきた。B教諭は、学年全員が揃って食べるはずであったホテルの夕食会場にEさんを入れず、Eさんにその日の夕食を食べさせなかった。

ウ C教諭は、担任をしている小学3年生の児童Fさんが、よく宿題を忘れるので一度きちんと指導する必要があると考えていた。ある日の放課後、C教諭は、Fさんを教室に残し、午後3時からたまっている宿題を終わらせることにした。その際C教諭は、Fさんにトイレに行くことを許さず、帰りたがっているFさんを強い口調で注意し、最後まで宿題をさせた。午後5時に宿題が終わった後、C教諭は、Fさんに気をつけて帰るように伝え下校させた。

エ ある日の放課後、生徒から「学校の玄関で、生徒Gさんと生徒Hさんとの間でトラブルが起こっている。」と職員室に連絡があった。職員室にいたD教諭は、その知らせを受け、他の教諭と共に現場に駆けつけたところ、Gさんが、Hさんの胸ぐらをつかみ、殴りかかろうとしていた。それを見たD教諭は、直ちに二人の生徒の間に割って入り、Gさんの身体を抱え二人を引き離した。D教諭は、そのままGさんの体を抱え、興奮がおさまるまで待った。

- |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ア | イ |   |   |
| 2 | ア | イ | ウ |   |
| 3 | ア | ウ | エ |   |
| 4 | イ | ウ | エ |   |
| 5 | ア | イ | ウ | エ |

18 地方公務員法第三十八条では、一般職に属する地方公務員の営利企業等の従事制限が規定されている。次の各文のうち、A～Dの各教諭の行為について、営利企業等の従事制限に抵触するもののみをすべて挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。ただし、ア～エのいずれの事例も任命権者又は市町村教育委員会の許可は受けていないものとする。解答番号は

ア A教諭は、学生時代から小説を書いており、出版社が主催する小説のコンクールに時々応募し、入賞することもあった。ある時、A教諭が書いた小説が某出版社の編集担当者の目にとまり、担当者から「この小説はおもしろいので必ず売れます。ぜひわが社で出版させていただきませんか。」と依頼を受けたので、自分が書いた小説を出版することにした。その小説は、予想通りベストセラーとなり、A教諭は、印税収入を受け取った。

イ B教諭は、ある中学校で柔道部の顧問をしており、公式戦があるときは審判員として試合の審判もしていた。B教諭の審判は正確でわかりやすいと評判なので、市町村や都道府県が主催する柔道大会の審判をしてほしいと主催者から依頼を受けるようになった。B教諭は、勤務を要しない休日に大会が行われる時はその依頼を受けるようにしていた。その際、B教諭は謝金、交通費は一切受け取らなかったが、大会当日に主催者から役員、審判員等に昼食として配られるおにぎり2個は食べていた。

ウ C教諭は、大学時代、友人と一緒にWebサイトを制作する株式会社を立ち上げ、取締役として名前を登記し、会社の経営に参画していた。卒業後、C教諭は教員になったので、採用後は会社の経営には関わらず、報酬も受け取っていない。しかし、登記上、C教諭の取締役としての名前については、友人から残しておいてほしいと依頼があり、また自分が中心になって立ち上げた思い入れのある会社でもあったのでそのままにしている。

エ D教諭の友人のEさんは、大阪のある繁華街でラーメン店を営んでおり、D教諭も時々、その店にラーメンを食べに行っていた。ある日、D教諭は、Eさんから「土日は平日の2倍以上のお客さんが来るので、店のスタッフが足りない。数時間でいいので店を手伝ってもらえないか。」と相談を受けた。D教諭は、友人のEさんのお願いだから協力しようと思い、勤務を要しない土日の11時～15時の4時間、店を手伝っていた。D教諭は日給としてEさんから4,000円を受け取っていた。

- |   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 1 | ア | エ |   |
| 2 | イ | ウ |   |
| 3 | ア | イ | エ |
| 4 | ア | ウ | エ |
| 5 | イ | ウ | エ |

19 学校は、児童生徒、保護者等から様々な個人情報を収集・保管しており、教員はこれらの個人情報を慎重に扱う必要がある。個人情報の管理を誤ると、個人のプライバシーを侵害し、大きな被害の発生につながるだけでなく、学校の信用も失墜させることから、教員は関係法令や校内のルールを遵守しなければならない。

次の各文のうち、A～Dの各教諭の行為について、不適切なもののみをすべて挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

ア A教諭は、職員室で担任をするクラスの児童の保護者Eからの電話を受けた。保護者Eは「地域の子ども会のことで隣のクラスの児童F宅に電話をしたいが電話番号がわからない。電話番号を教えて欲しい。」とA教諭に伝えた。A教諭は職員室に保管されている緊急連絡用の名簿から児童Fの自宅の電話と児童Fの保護者の携帯電話の番号を調べ、保護者Eに伝えた。

イ B教諭は、校長や周りの教員に無断で、自らが受け持っている生徒の数学の期末テスト結果を私物のUSBメモリに保存し、自宅に持ち帰った。B教諭はそのUSBメモリを、自宅のインターネットに接続していないデスクトップパソコンに接続し、データをパソコンのハードディスクに保存した。B教諭はその後USBメモリ内のデータについては消去し、自宅のパソコンで成績処理の作業をした。

ウ C教諭は、勤務する小学校の運動会でビデオ撮影を担当していた。C教諭は、ビデオに映った担当学年の演技や子どもの表情に感動し、その様子を運動会に来ることができなかった保護者や他の教育関係者にも広めたいと思い、児童や保護者の許可を得ないままその動画を、C教諭が個人で開設しているホームページで閲覧できるようにした。

エ 中学校に勤務するD教諭は、担任をする生徒Gさんから進路の相談を受けた。その際、Gさんは家庭の経済状況についてもD教諭に話した。D教諭は、学校の会議室で行われた一人ひとりの進路支援についての校内会議で、Gさんからの相談内容について家庭の経済状況も含めて話し、会議に出席した教員と共有した。

- |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ア | ウ |   |   |
| 2 | ウ | エ |   |   |
| 3 | ア | イ | ウ |   |
| 4 | ア | イ | エ |   |
| 5 | ア | イ | ウ | エ |

20 飲酒運転は、道路交通法で禁止されている違法な行為であるとともに、重大な交通事故に直結するきわめて悪質・危険な犯罪である。また、自分の意思で防ぐことのできる行為であり、とりわけ児童生徒に遵法精神を説くべき教育公務員の飲酒運転は、公務員全体の信用を失墜させるばかりでなく、児童生徒を裏切ることにもなり、絶対に許されず、決して行ってはならない。

次の各文のうち、A～Dの各教諭の行為について、不適切なもののみをすべて挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

ア A教諭は、午後7時から友人Eさんと自宅近くの飲食店に食事に行った。A教諭は徒歩で、Eさんは大型バイクでその店に来ていた。A教諭は酒類を飲まなかったが、Eさんはグラス5杯のワインを飲んでいて、午後9時に食事を終え帰宅する際、A教諭はEさんがワインを飲んでいることを知っていたが、自宅までさほど距離がないこともあり、Eさんの運転するバイクの後ろに乗って家まで送ってもらった。

イ B教諭は、土曜日の午後6時から、自宅に友人のFさんを招き、一緒に食事をした。B教諭はFさんが自転車で自宅まで来ているのを知っていたが、ビールを勧めた。Fさんは一旦ビールを飲むのを断ったが、B教諭は、その断りを聞かずにビールを勧め、Fさんはビールをグラスで3杯飲んだ。その後Fさんは用事を思い出したので、午後7時30分に帰宅することになり、B教諭は自転車に乗って帰るFさんを注意することなく見送った。

ウ C教諭は、友人の結婚式に出席するため式場まで自家用車で行った。酒類を飲まないつもりで会場に行ったが、周りの誘いを断りきれず、ビールをグラスで3杯と、赤ワインをグラスで1杯飲んだ。結婚式終了後、C教諭はこの程度のアルコールでは酔わないと思っていたが、式場のスタッフに自分の車を翌日取りに来ることを断った上で、電車で帰宅した。

エ D教諭は、金曜の夜から自宅でビール大びん3本と日本酒を5合飲んでいて、深夜2時頃まで飲んだ後、そのまま眠った。4時間弱睡眠をとった後、自分の子どもが所属しているサッカーチームの試合に出場するので、午前6時にD教諭が運転する自家用車に子どもを乗せて自宅を出発し、近くの会場まで送った。

- |   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 1 | ア | イ |   |
| 2 | ア | エ |   |
| 3 | イ | エ |   |
| 4 | ア | ウ | エ |
| 5 | ア | イ | エ |

- 21 次の文章の空欄A、Bに当てはまる語句を入れてこの文章を完成させる場合、最も適切な組合せはどれか。  
1～5から一つ選べ。解答番号は

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：『宇宙に外側はあるか』松原 隆彦／著 株式会社光文社  
248ページ4行目から14行目まで

(松原隆彦『宇宙に外側はあるか』より)

- |   | A    | B      |
|---|------|--------|
| 1 | なぜなら | それどころか |
| 2 | 一方で  | それどころか |
| 3 | 一方で  | これにより  |
| 4 | なぜなら | これにより  |
| 5 | 例えば  | これにより  |

- 22 ある朝、5人の生徒A、B、C、D、Eが別々に登校してきた。この5人が学校に到着した順番について、次のア、イのことが分かっている。

- ア AとBの間に到着したのは2人だけである。  
イ CとDは連続して到着している。

Eについて確実にいえるものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 Bの次にDが到着したのなら、Eは1番目に到着した。
- 2 Cの次にAが到着したのなら、Eは5番目に到着した。
- 3 Cが2番目に到着したのなら、Eは1番目に到着した。
- 4 Dが2番目に到着したのなら、Eは5番目に到着した。
- 5 Dが3番目に到着したのなら、Eは1番目に到着した。

- 23 ある中学校の全校生徒を対象に、肉類・魚介類・野菜のうち最も好きなものを一つ選ぶというアンケートを実施した。次の表は、そのアンケートの学年別集計結果である（一部空欄にしている）。なお、無回答や複数回答はなく、全員が回答したものとする。

学年	肉類	魚介類	野菜	生徒数
1年生	50.0%	18.0%	32.0%	200人
2年生	48.0%		22.0%	250人
3年生	45.0%		15.0%	

全校生徒のうち、魚介類が最も好きだと回答した生徒数は183人だった。この中学校の3年生の生徒数として最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 120人
- 2 180人
- 3 200人
- 4 220人
- 5 240人

- 24 ある小学校の6年生の2学級では、コース別に授業を行っており、学期ごとにコースを児童が自らの希望によって選んでいる。次の表は、現在のコース選択の状況と来学期のコース選択の希望について、調査を行った集計結果である。コースはAとBの2コースで、6年生の2学級の児童全員がどちらかのコースで学習することになっている。

	1組		2組	
現在のコース	Aコース	29人	Aコース	18人
	Bコース	11人	Bコース	22人
来学期のコース希望	Aコース希望	27人	Aコース希望	15人
	Bコース希望	13人	Bコース希望	25人

1組で現在はAコースだが来学期はBコースを希望する児童が4人であり、2組で現在はBコースだが来学期はAコースを希望する児童が3人であることが分かっている。

このとき、この6年生の2学級において、来学期のコース希望が、現在のコースと異なるコースを希望する児童の総数として正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 8人
- 2 12人
- 3 15人
- 4 19人
- 5 25人

25 ある中学1年生Aさんの1学期の期末考査（国語、社会、数学、理科、英語 各教科100点満点）の得点について、次のア～エのことが分かっている。

- ア 国語、数学、英語の3教科の平均点は、75.0点である。
- イ 社会の得点は、5教科のなかで3番目に高い。
- ウ 5教科の平均点は、75.0点より高い。
- エ 5教科の得点は、すべて異なる得点である。

このとき、この考査におけるAさんの得点として、可能性があるものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 国語の得点が70点かつ社会の得点が60点
- 2 国語の得点が90点かつ理科の得点が35点
- 3 社会の得点が70点かつ英語の得点が60点
- 4 数学の得点が40点かつ英語の得点が80点
- 5 理科の得点が50点かつ社会の得点が90点

26 ある高等学校の1年生において、徒歩・自転車・バス・鉄道の4つの通学手段と遅刻者数について調査を行ったところ、次のア～エのことが分かっている。ただし、1年生は1組と2組の2学級であり、すべての生徒の通学手段は、上の4つのいずれか一つの通学手段によるものとする。

- ア 1組には、バスによる通学生徒や鉄道による通学生徒はいなかった。
- イ 2組には、徒歩による通学生徒はいなかった。
- ウ 遅刻をした生徒の中には、徒歩による通学生徒や鉄道による通学生徒はいなかった。
- エ 遅刻をした生徒は、1組にも2組にもいた。

このとき、確実にいえるものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 2組で自転車以外による通学生徒は、鉄道による通学生徒だけである。
- 2 鉄道以外による通学生徒で遅刻をした生徒は、すべて1組である。
- 3 バス以外による通学生徒で遅刻をした生徒は、すべて2組である。
- 4 1組で遅刻をした生徒は、自転車による通学生徒だけである。
- 5 2組で遅刻をした生徒は、バスによる通学生徒だけである。

- 27 次の文章の空欄ア～カに当てはまる語句・アルファベットを入れてこの文章を完成させる場合、最も適切な組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：『思考の整理学』外山 滋比古／著　ちくま文庫  
198ページ1行目から199ページ7行目まで

(外山滋比古『思考の整理学』より)

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
1	既知	未知	既知	再認	未知	B
2	既知	未知	未知	理解	未知	A
3	既知	未知	既知	理解	既知	B
4	未知	既知	既知	理解	既知	A
5	未知	既知	未知	再認	未知	B

- 28 次の表は、世界各国の人口推移と2050年の年齢別人口構成比を示している（2030年と2050年は予測）。次の各文のうち、この表からいえることとして、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

世界各国の人口推移（2030年と2050年は予測）

（単位：100万人）

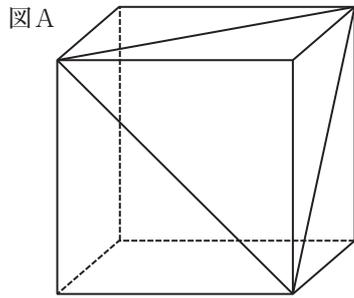
	2000年	2030年	2050年	年齢別人口構成比（%）	
				15歳未満	65歳以上
				中国	1,270
インド	1,053	1,528	1,705	19.1	13.7
アメリカ合衆国	283	356	389	17.5	22.2
ロシア	146	139	129	17.7	20.9
日本	127	117	97	9.7	38.8
ナイジェリア	123	263	399	35.2	4.0
ドイツ	82	79	75	12.4	32.3
フランス	59	68	71	16.8	26.3
世界総人口	6,127	8,501	9,725	21.3	16.0

（総務省統計局「世界の統計2016」により作成）

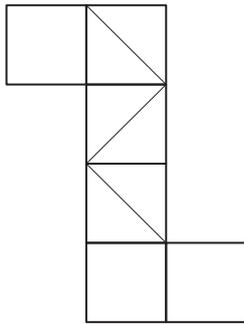
- A 表中では、2000年の人口に対する2050年の人口の増加率が最も高い国は、インドである。  
 B 表中では、2000年の人口に対する2050年の人口の減少率が最も高い国は、ロシアである。  
 C 表中では、世界総人口に占める中国の人口の割合は、2000年と2030年を比較すると2030年のほうが大きく、2030年と2050年を比較すると2050年のほうが小さい。  
 D 表中では、2050年において、65歳以上の人口構成比が最も大きい国は日本であるが、15歳未満の人口が最も多い国はナイジェリアである。  
 E 表中では、2050年において、ドイツとフランスを比較すると、15歳未満の人口は、フランスのほうがドイツより多い。

	A	B	C	D	E
1	○	○	×	○	○
2	○	×	○	×	×
3	×	×	○	○	×
4	×	○	○	×	○
5	×	×	×	×	○

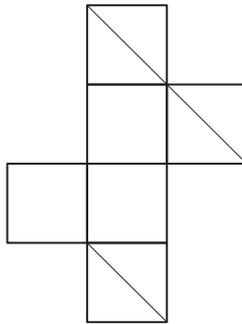
- 29 次の図Aは、立方体の3つの面に対角線を引いたものである。ア～オの展開図のうち、この立方体の展開図となるもののみをすべて挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は



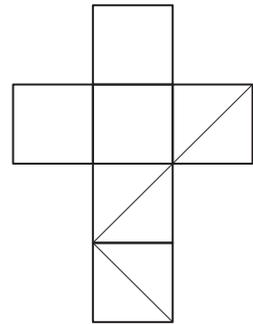
ア



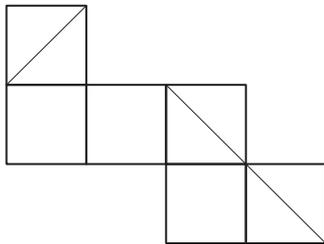
イ



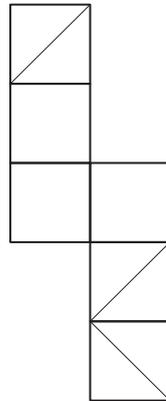
ウ



エ



オ



- |   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 1 | ア | ウ |   |
| 2 | イ | ウ |   |
| 3 | ウ | エ |   |
| 4 | イ | エ | オ |
| 5 | ウ | エ | オ |

- 30 次の文A～Eを、並べ替えて筋の通った文章にする場合、その並べ方として最も適切なものはどれか。  
1～5から一つ選べ。解答番号は

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：牧島 一夫／著 『ブラックホール天文学の最前線』

JAXA宇宙航空研究開発機構ホームページ

([http://www.jaxa.jp/article/interview/no7/index\\_j.html](http://www.jaxa.jp/article/interview/no7/index_j.html)) 1行目から8行目まで

(JAXA Webサイト 牧島一夫『ブラックホール天文学の最前線』より)

- 1 A → D → B → C → E
- 2 C → A → D → E → B
- 3 C → E → A → D → B
- 4 E → A → C → B → D
- 5 E → C → A → D → B

